

市政に対する一般質問

〽〽9名の議員が質問〽〽

12月定例会の一般質問は、12月16日、19日の2日間に亘り行われました。質問の要旨は次のとおりです。

品目横断的経営安定対策への対応

12月16日

水落孝子

〔質疑〕米をはじめとした平成19年産農作物から、これまでであった価格安定対策を全廃し「担い手」のみを対象にし、ぼって、麦・大豆・てん菜・澱料原料用馬鈴薯だけを対象に、所得への直接支払いを行う品目横断的経営安定対策の実施により、9割の農家が切り捨てられると言われている

ことから、白石市にあっては地域経済への影響は大変大きなものになると考えるが、今後の見通しと白石市独自の対策・方向性についてどう考えているのか。

〔答弁〕品目横断的経営安定

対策は、農業者の減少、高齢化等による農業生産条件の脆弱化が進む中で、効率的かつ安定的な農業経営を構築することが待ったなしの課題となっており、我が国農業の構造改革の加速化をすとも、WTOにおける農業分野の保護削減基準の強化にも対応し得るよう、経営全体に着目した対策に転換することとされたものである。経営所得安定対策等大綱は、品目横断的経営安定対策の内容のみな

らず、これと表裏一体をなす米政策改革推進対策の見直し内容、さらに品目横断的経営安定対策と車の両輪をなすとも言える農地、水、環境保全、向上対策の内容を相互の関連にて留意して取りまとめられたものであることから、本市としては地域の実情を十分踏まえつつ、農業者や農業団体等の理解並びに協力を得ながら、円滑な実施に向けて準備を進めていきたい。

〔その他の質問〕

①U-Jターン支援情報サービスについて

